

セライケラ・チョウ

ジャールカンド州に伝わるセライケラのチョウは、インドを代表する仮面舞踊の一つで、その幽玄とも言える仕草には「能」に共通したものがあり、日本でも早くから注目されてきました。

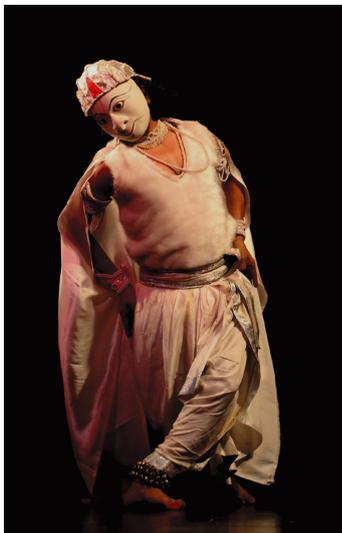
この土地に長年君臨する王家によってチョウの踊りは庇護され、王家からも踊り手として訓練を受け活躍する人も出るなど、大変静かで洗練された形を保ちつつ今日まで伝承されてきました。

仮面舞踊チョウはパリ・カンダ（パリは守護、カンダは剣の意）と呼ばれるマーシャル・アートから生まれたと言われ、様式化されたステップや身体の動きには武術の基本が見て取れます。

チョウとは仮面という意味があり、仮面は粘土で原型を作り、その上に紙と布を粘土で幾重にも貼り付けて形を整え、乾燥させた後、着色して仕上げます。セライケラの仮面には、ごてごてした飾りは一切つけません。踊り手は、顔をぴったり覆った仮面の、鼻の位置に開けられた小さな二個の穴で呼吸し、両目のところを開いている二個の小さな穴を通してのみ外界と接します。踊り手の視界は極度に限定され、容易に非日常の世界へと現実が変わって、神と一体の世界が出現します。

チョウの踊りでは話し言葉は使われずに、顔による表現を頭の動き（Sirobhed）、首の動き（Griveda）、身体の動き（gkaabhinaya）を使って表現され、見る人の心の中にムードや芸術的な感性が引き起こされます。

今回はセライケラ・チョウの最高峰とされるシャジャダル・アチャルヤ舞踊団による全国公演となります。



■インド大使 講演会のご案内■

在日本インド大使館 ワドワ大使、パンダ首席公使による講演会を行います。

と き：10月1日（火）16:00～17:00（受付開始15:30）

16:00～ ワドワ大使 講演：「日本とインドの未来について」

16:30～ パンダ首席公使 講演：「インド経済の最新情報と日印の経済交流の可能性」

ところ：ホテルイタリア軒3Fサンマルコ（951-8061 新潟市中央区西堀通7番町1574 TEL.025-224-5111）

入場無料（150名限定?要予約申込）

主催：NPO法人日印交流を盛り上げる会

後援：新潟県、新潟市、新潟日報、BSN新潟放送、公益財団法人にいがた産業創造機構、

新潟県IT産業ネットワーク21、新潟商工会議所、新潟経済同友会

助成：新潟県国際交流協会、（公財）内田エネルギー科学振興財団 協力：新潟インド文化交流会

●インド大使歓迎会を同会場にて行います。

日時：10月1日（火）18:30～20:00（受付開始18:00） 会費：10,000円（150名限定※要予約申込）

【予約申込、お問合せ】NPO法人日印交流を盛り上げる会

〒948-0018 新潟県十日町市大池265 ミティラー美術館内

Tel.025-752-2396 Fax.752-6076 Mail：info@mithila-museum.com